

着地型旅行商品プロモーション強化推進事業のご案内



神奈川県には都市や海、山など多様な景観、三崎のマグロをはじめとする名産品、そして温泉地「箱根」や古都「鎌倉」など、実に多様な観光資源が存在しています。一方で、近年旅行者のニーズは多様化しており、それらに対応するため他の地域には無い体験や交流ができる旅行を提供する必要があります。そこで、県は各地の豊富な資源を活かし、地域特有の自然、産業、生活文化、食などテーマ性のある体験や、地元の人々との交流を取り込んだ着地型旅行商品の企画開発と販売促進をサポートします。

今回の研修では、旅のトレンドや商品の作り方に関する講座をはじめ、ワークショップ形式による商品の磨き上げやPR、WEB販売、インバウンド戦略等に関する実践形式のテーマ別研修により、地域独自の資源を活かした魅力的な旅行商品の企画開発から販売に至るまでトータルな知識を学んでいただくことができます。また、モデル旅行商品を造成後には、モニターツアーを実施し、参加者による評価や専門家による効果検証を行い、さらなる磨き上げを行います。さらに磨き上げた商品について、旅行会社・観光メディア等への売り込みにより、販路の開拓を行います。

県内で意欲的に地域資源を活用した旅行商品の開発に取り組んでいる皆様に対し、テーマ別実践研修を実施することにより、商品の企画開発、PR、販売促進の手法を学んでいただき、他にはない魅力的な体験・交流プログラムを開発し、継続的に販売することを目標としています。

対象

地元の魅力を知ってもらいたい、身近な資源を観光に活かしたいと考えている方々

参加料

無料(申し込みは必要です)

スケジュール(予定)

第1回 7月1日(金)	着地型旅行商品の企画・造成、PR方法について【講座】 <会場>波止場会館 (横浜市中区海岸通1-1) ※着地型観光の考え方(理念と技術)を学ぶ講座です。
第2回7月13日(水)	インバウンド戦略について、最新トレンド情報について【講座】 <会場>T's横浜パシフィック会議室(横浜市神奈川区栄町3-12) ・インバウンド戦略とは(プロモーションの実践例) ・どのような旅行商品に関心をもたれているか等
7月中旬～10月上旬	着地型旅行商品の企画・造成【ワークショップ】 ・資源活用の手法の理解等 WEBを利用した販売方法【ワークショップ】 ・「神奈川チカタビ(旅の発見)」の有効活用 モニターツアー商品の発表会 ・作成した着地型旅行商品をご披露頂き、参加者の皆様とその商品の磨き上げを行います。 フィールドワークの実施 ・消費者目線で自らの商品と比較します。
10月中旬～11月中旬	大手旅行会社に対する販売促進【訪問】 ・商品開発部門等を視察します。
11月中旬～1月	モニターツアーの実施、効果検証 ・各プラン毎に、モニターツアーの結果検証を行い、さらに良い商品へ磨き上げます。
1月下旬～3月	商談会の実施 ・商品の販路開拓のため、旅行会社や観光メディア等に対してPR・販売する場を設けます。 事業結果報告会 ・本事業を通じて作成した旅行商品を、多くの旅行会社にプレゼンテーションします。

【注意事項】

- ・本事業にエントリーされる方は、公開講座第1回(7月1日(金))又は第2回(7月13日(水))終了後にエントリーシート(商品企画フォーム)を配布しますので、ご提出ください。
- ・エントリー多数の場合は、エントリーシート内容を審査のうえ、30事業者・団体程度に事務局にて選定させていただくことがあります。
- ・第2回(7月13日(水))以降のワークショップ・フィールドワークも、公開講座に参加されていない方でも受講可能です。
- ・ご希望の方は別途、E-MAIL 又は FAXにてお申し込みください。